

「母校創立八十五周年の年を迎えて」

同窓会長 戸谷 全克
(旧中二十三回・高一回卒)

今年は母校創立八十五周年という記念すべき年を迎えた。その一環として、学校のご協力のもと、記念事業を計画致しました。

今年は母校創立八十五周年という記念すべき年を迎えた。その一環として、学校のご協力のもと、記念事業を計画致しました。

顧みますと、母校は旧正門に象徴される大正ロマンの時代に生まれ、動乱の昭和を生き抜き、平和な平成までの八十五年間、三万有余の有為な人材を世に送り続けております。更に母校には新たな希望を胸に抱いて飛び立とうとしている在学生がおります。この在校生にも役立つようなプラン



同窓会長 戸谷 全克
(旧中二十三回・高一回卒)

をこの節目の年に贈りたいと考えました。

日時、場所につきましては、学校側のご都合で十一月八日午後一時半より体育馆ということになりました。

月

講演会講師の清水禮壽先生は、高校五回卒・京都大学医学部のご出身で、国立横須賀病院院長・自治医科大学名誉教授でございます。

このように立派な先生をお迎えしておりますので、

当日は是非多数の会員のご出席を心よりお待ち致しております。

ります。
 講演会講師の清水禮壽先生は、高校五回卒・京都大学医学部のご出身で、国立横須賀病院院長・自治医科大学名誉教授でございます。

このように立派な先生をお迎えしておりますので、

当日は是非多数の会員のご出席を心よりお待ち致しております。



寄贈図書一覧

平成19年度 本部・支部役員



句集
 行吟おくのはそ道
 福田太郎を (高5)

ト部義典 (高1)
 転機
 教育の心を求めてー

会長 戸谷 全克 高1	副会長 立川 大作 中9	副会長 内野ヨシエ 女16	副会長 竹並栄一郎 併中2	副会長 塚越 壽衛 高2	副会長 茂木 延雄 高3	副会長 松本 泰昌 高8	副会長 田辺 明義 高5	副会長 筑紫善一朗 高17	副会長 飯島 由和 高19	副会長 教頭(後藤)佐藤 弘	副会長 清水 正一 高6	副会長 桜井 弘子 高10	副会長 新井 弘子 高15	副会長 江原 清吉 高4	副会長 伊勢崎 吉澤	副会長 新町 高嶋	副会長 松本 恭二 高2	副会長 上里七本木斎藤 勝次 高14	副会長 小柳 喜政 高10	副会長 岡部 田嶋 義介 高5	副会長 神泉 秋山 欣彦 高28	副会長 小野 英彦 高14	副会長 野口 重信 高23	副会長 久野 久直 中22	副会長 朝日町 藤田 功次 高4	副会長 山田 好正 高3	副会長 仁手 福島 高19	副会長 旭 亀田 茂中20
会長 戸谷 全克 高1	副会長 立川 大作 中9	副会長 内野ヨシエ 女16	副会長 竹並栄一郎 併中2	副会長 塚越 壽衛 高2	副会長 茂木 延雄 高3	副会長 松本 泰昌 高8	副会長 田辺 明義 高5	副会長 筑紫善一朗 高17	副会長 飯島 由和 高19	副会長 教頭(後藤)佐藤 弘	副会長 清水 正一 高6	副会長 桜井 弘子 高10	副会長 新井 弘子 高15	副会長 江原 清吉 高4	副会長 伊勢崎 吉澤	副会長 新町 高嶋	副会長 松本 恭二 高2	副会長 上里七本木斎藤 勝次 高14	副会長 小柳 喜政 高10	副会長 岡部 田嶋 義介 高5	副会長 神泉 秋山 欣彦 高28	副会長 小野 英彦 高14	副会長 野口 重信 高23	副会長 久野 久直 中22	副会長 朝日町 藤田 功次 高4	副会長 山田 好正 高3	副会長 仁手 福島 高19	副会長 旭 亀田 茂中20
会長 戸谷 全克 高1	副会長 立川 大作 中9	副会長 内野ヨシエ 女16	副会長 竹並栄一郎 併中2	副会長 塚越 壽衛 高2	副会長 茂木 延雄 高3	副会長 松本 泰昌 高8	副会長 田辺 明義 高5	副会長 筑紫善一朗 高17	副会長 飯島 由和 高19	副会長 教頭(後藤)佐藤 弘	副会長 清水 正一 高6	副会長 桜井 弘子 高10	副会長 新井 弘子 高15	副会長 江原 清吉 高4	副会長 伊勢崎 吉澤	副会長 新町 高嶋	副会長 松本 恭二 高2	副会長 上里七本木斎藤 勝次 高14	副会長 小柳 喜政 高10	副会長 岡部 田嶋 義介 高5	副会長 神泉 秋山 欣彦 高28	副会長 小野 英彦 高14	副会長 野口 重信 高23	副会長 久野 久直 中22	副会長 朝日町 藤田 功次 高4	副会長 山田 好正 高3	副会長 仁手 福島 高19	副会長 旭 亀田 茂中20
会長 戸谷 全克 高1	副会長 立川 大作 中9	副会長 内野ヨシエ 女16	副会長 竹並栄一郎 併中2	副会長 塚越 壽衛 高2	副会長 茂木 延雄 高3	副会長 松本 泰昌 高8	副会長 田辺 明義 高5	副会長 筑紫善一朗 高17	副会長 飯島 由和 高19	副会長 教頭(後藤)佐藤 弘	副会長 清水 正一 高6	副会長 桜井 弘子 高10	副会長 新井 弘子 高15	副会長 江原 清吉 高4	副会長 伊勢崎 吉澤	副会長 新町 高嶋	副会長 松本 恭二 高2	副会長 上里七本木斎藤 勝次 高14	副会長 小柳 喜政 高10	副会長 岡部 田嶋 義介 高5	副会長 神泉 秋山 欣彦 高28	副会長 小野 英彦 高14	副会長 野口 重信 高23	副会長 久野 久直 中22	副会長 朝日町 藤田 功次 高4	副会長 山田 好正 高3	副会長 仁手 福島 高19	副会長 旭 亀田 茂中20

[支部長]	宮本町	荒井 稀索 高3	泉町 竹並栄一郎 併中2	照若町 上町 境野 登高2	岩本英人 中20	新町 高嶋	伊勢崎 吉澤	新町 高嶋	高嶋	栗原 健昇	高嶋	黒澤 信男	高嶋	東京 由和	高嶋											
台町	南本町	本町	仲町	七軒町	上町	泉町	照若町	上町	泉町	高嶋	高嶋	高嶋	高嶋	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京	東京
松本敬一	定	中1	22	6	25	5	20	2	2	12	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
1	22	6	25	5	20	3	2	2	2	12	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10

(本庄南中校長)
 田中 幹雄
 高19

柏陵消息

母校近況

さらなる飛躍の年に

校長 植野明美



て、科学に対する興味関心や知的探求心等をもつ生徒の育成。

・サイエンスアカデミー事業「放射線で宇宙や身体を調べる」

本年は本庄高校創立八五周年という記念の年を迎えました。十一月には、同窓会の記念講演会も計画していただいております。八五年の歴史と伝統や先輩諸氏の活躍を通して、生徒が志を新たにする機会となることを期待しています。

平成十九年三月の大学入試結果は、国公立大学へ十六名合格(現浪)、過去十年で最高でした。また、国公私立四大現役進学率は五二%で初めて五〇%を超えた。本年も高い目標に向かって、さらなる飛躍の年になるよう、学校一丸となつて取り組みます。

今年度は次の三つにチャレンジしています。
①大学や研究所と連携し、最先端の実験や観察を通じ

学校の皆様の益々のご健勝を祈念致します。
勝を祈念致します。

部活動状況

運動部

剣道部

現在、三年生五名、二年生八名、一年生六名の計十

九名で活動しています。主

な戦績は、昨秋の新人大会で女子個人・団体ベスト32、

男子北部地区団体ベスト16

でした。

男子バレーボール部

県北のベスト4は確保で

きるようになりました。あ

とは県ベスト4の位置を確

保できるよういかに勝つか

を考え、日々の練習に取り

組んでいます。県の上位と

も勝負ができる様になつて

きましたが、まだまだ努力

が足りません。練習に練習

を重ね、関東大会出場、全

国大会出場を目指します。

野球部

この夏は越谷西に惜敗。

気持ちを新たに新チーム40

名が一丸となって「全力野

球」で甲子園を目指します。

今年の成績は、関東大会

県予選会、インターハイ県

予選会ともに団体県ベスト

32でした。新入部員が18名

入り、2年生2名と計20名の部員で県大会入賞を目指して毎日元気に練習しています。

ソフトテニス部(男子)

7年ぶりに男子も入部し、O.B.の指導のもと少数ながら毎日活動しています。

ソフトテニス部(女子)

7年ぶりに男子も入部し、O.B.の指導のもと少数ながら毎日活動しています。

卓球部

部員数は男子9名、女子9名の18名です。県大会出

場を目指し地道な練習をし

ています。

吹奏楽部

熱心に練習に取り組んでい

ます。目標は県大会出場で

す。

陸上競技部

県大会入賞、関東大会出

場、全国大会出場を目指し、

部員一同頑張って活動して

います。

サッカー部

県大会出場を目指し厳し

い練習の中、汗と涙を流し

ながら頑張っています。技

術の向上を目指すとともに

、挨拶などの社会ルール

も大切に活動しています。

柔道部

全国高校放送コンテスト

埼玉県大会に参加しまし

た。また、学校説明会では、放送部の手作りで、本高の

ます。関東大会、全国大会の出場を目指して精進しま

す。

終身会費納入者芳名
平成十八年度

[高1] 金古清一、渋沢敦雄

[高11] 野澤茂雄、青山和子

[高12] 鈴木初枝、内山順吉

[高13] 山口幸代、名取昭太郎

[高14] 関口房枝

[高15] 新井弘子、新井眞人

[高16] 川名正善、関根裕子

[高17] 西岡節子、島田萬里子

[高18] 奥田歓信、川名富美枝

[高19] 下山彰夫、齊藤正美

[高20] 菅谷道夫、小谷野隆

[高21] 岩田隆

[高22] 伊藤政雄、山田進

[高23] 花田正子、田沼義春

[高24] 栗原仁一

[高25] 武正良雄、松下和子

[高26] 相川一浦、永井保之

[高27] 池田誠

[高28] 沼尻佳絵、田中隆幸

[高29] 芦原史郎

[高30] 納見俊一、佐藤千沙登

[高31] 筑紫裕子

[高32] 田島長閑、笠原金佳

[高33] 須長一輝、納見毅

[高34] 五十嵐涉

[高35] 岩田博幸、吉田俊輔

[高36] 青木朝美、向井田あづさ

[高37] 江原知佳子、榎克

[高38] 岩田紗央里

[高39] 柳原笑美、大谷恵理

[高40] 田口諒、塚越和樹

[高41] 松田鼓童、竹内勲

[高42] 佐久間良美、水野浩廉

[高43] 戸矢陽介、鈴木彩

[高44] 三浦千秋、近藤聖

[高45] 井上将太、國島裕太

[高46] 白石剛士、青羽純平

[高47] 小山農、石原華奈子

[高48] 奥井正明、来間愛実

**昨年度進路実績及び
今年度の取組みについて**



進路指導主事
宮嶋 敏

進路概況の特徴と背景

平成十九年度入試結果を総括すると、本高生の健闘が光ったと言えます。特徴・国公立大の合格者数が過去十数年間で最高となつた。・現役四大進学率はがはじめて五十パーセントを超えた。

過去3年間の進路実績の変化

	平成17年度入試	平成18年度入試	平成19年度入試
国公立4年制大学	7(3)	9(6)	16(10)
私立4年制大学	185(155)	166(129)	195(156)
国公立短期大学	0	0	0
私立短期大学	20(19)	25(24)	28(28)
専修・専門学校	93(86)	106(106)	80(79)
公務員・就職	4(4)	8(8)	8(8)
現役総計人数	320	323	321
4大現役進学率%	48.4	39.9	51.7
浪人他	53	50	40
浪人率%	16.5	15.5	12.4

()は現役の数。平成17年度から8クラス

○現役生大学・短大入試状況

	指定校推薦	公募推薦	一般入試	AO	合計
4年制大学	41	9	109	7	166
短期大学	15	9	2	2	28

○大学指定校進学者（男15・女26）

立教（法）、青山学院（法）、明治（理工）、法政（工）、芝浦工業（工）、中央（経）、日本（文理、生産工、法）、東洋（国際地域、文、工、経）、専修（経）、獨協（法、外国語）、拓殖（商、工）、城西（業2）、武藏野（人間関係2）、現代社会2）、武蔵（経）、成城（経）、大東文化（法）、駿河台（現代文化）、立正（文2、地球環境）、十文字学園女子（社会情報）、東京家政（家政）、女子栄養（栄養2）、高崎健康福祉（健康福祉2）

*特に断りなき場合、各学科とも1名

○現役大学公募推薦・AO入試進学者（男4・女12）

公募制：男4・女5 AO：男0・女7

○現役一般入試進学者（男64・女45）

今春進学した国公立大学

群馬1、埼玉2、信州1、東京外語1、山梨1、群馬県立女子1、高崎経済1、前橋工科2

主な私立大学の合格者数（一般入試4名以上の大学）

亜細亜4、駒沢4、芝浦工業4、聖学院4、城西5、大東文化24、東京国際6、東京電機12、東洋39、獨協4、日本14、文教4、目白5、明星4、立正9

○現役短大・専門学校

短大：男1・女27 専門学校：男19・女60

○浪人他

男30・女10 進路決定率 男78%・女95%

受験生にとっては大きな負担増であり、地方の国公立大学を中心で競争率の低下が人率が過去最低となつた。一つ目の国公立大合格者の増加ですが、大学入試センター試験（所謂一次試験）の受験者数増加に見られる本高生の努力も要因の一つですが、国公立大入試を巡る状況も大きな影響を及ぼしています。昨今の大学生の学力低下の問題を受け、ほとんどの国公立大学で、大学入試セ

ンター試験で五教科（文系は六教科）七科目を課すようになってきています。受験生にとっては大きな負担増であり、地方の国公立大学を中心に競争率の低下が起っています。このため起こっています。このため地方の国公立大学は広き門になつたと考えられます。この春の結果は、とにかく最後まで諦めずに目標に向かえれば、国公立大学は決して不可能ではないことを示しています。後輩の奮起に期待したいところで

二つの四大現役合格率の増加については、いくつも一つの要因は、社会が上級学校卒業者に即戦力となる高い専門性を求めていることの反映と分析します。今まで二年ないし三年間で修了できた専門学校（例えれば医療看護系、保育系など）は、専門性向上のため、修了年数が三年から四年と長くなる傾向がこのところ顕著に現れています。

今年度の取組みこれまでの進路指導の取り組みが少しずつ功を奏し、本庄高校の進路実績は向上傾向にあると言えます。さらにこの傾向を確実なものとすべく、本年度は次のような方策に取り組んでいます。

- ・効果的な校内補習体制の構築（教員による補習の促進、部活やサテラインとの日程調整）
- ・サテラインの効果的な活用（開講講座・実施時期の検討、脱落者を出さないための支援）
- ・一、二年生のガイダンスの充実
- ・模擬試験の事前、事後指導の充実による学習意欲の向上

これらの取り組みを一言で言えば、今まで行ってきた指導を如何にして効率良く、有機的に結びついたものとするかに尽きるかと思

います。これにより、特に生徒の勉強に対する自主性を涵養したいと願っています。

最後に、同窓会の皆様のご指導・ご支援を仰ぎながら、さらなる進路実績の向上を目指したいと存じますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

（前頁より続く）

近藤拓真、中島ゆかり
朝倉由紀子、齊藤祐香
田部井優、大谷祐樹
秋山侑美、新島啓多
鈴木洋司、岡崎貴子
佐藤九仁栄、森智美
小野創也、志塚千絵
新田紗枝子、澤橋里香
鈴木祐貴、佐藤志保里
山崎さつき、澤田和寛
富塙美佐、城戸大輝
田島亜美、湯浅友絵
恒屋正輝、郡司龍良
杉山大輔、島川みなみ
吉田正明、小川彩子
平井絵美、金田泰実
小口恵帆、高田聰子
新井香央里、横塚諒
中村和博、小林哲也
井沢賢一
鳥塚龍雄
根岸佳代子
新井英良、大澤ふみ
富田節子
佐藤美津子
江原節子

地域との橋渡しをめざして
（本女高1回卒）
日向 理

平成18年度は、本庄市更生保護女性会創立50周年の意義深い年でした。

創立50周年記念大会を10月21日、式典・記念講演・記念誌発行・祝賀会を開催しました。

会員の手による記念行事にすることを主眼として、企画実施したところ、会員の叡智に富んだ絶大な協力により、心のこもった大会となりました。

この周年行事は、次のステップの大きな年と考えております。

50年の歴史の重さを大切に、更生保護に協力し、非行や犯罪に陥った人たちの立ち直りの支援や、犯罪予防活動を行うとともに、誰もが心豊かに生きられる犯罪のない社会づくりをめざして活動しています。

しかし、犯罪や非行は絶えず、人々の生活、意識が変わり、犯罪の態様も異なります。

平成18年度は、本庄市更生保護女性会創立50周年の意義深い年でした。

創立50周年記念大会を10月21日、式典・記念講演・記念誌発行・祝賀会を開催しました。

会員の手による記念行事にすることを主眼として、企画実施したところ、会員の叡智に富んだ絶大な協力により、心のこもった大会となりました。

この周年行事は、次のステップの大きな年と考えております。

50年の歴史の重さを大切に、更生保護に協力し、非行や犯罪に陥った人たちの立ち直りの支援や、犯罪予防活動を行うとともに、誰もが心豊かに生きられる犯罪のない社会づくりをめざして活動しています。

しかし、犯罪や非行は絶えず、人々の生活、意識が変わり、犯罪の態様も異なります。

平成18年度収支決算書

自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日

収入の部 (単位 円)			
科目	決算額	予算額	比較増減
入会金	652,000	656,000	△4,000
終身会費	1,310,000	1,200,000	110,000
年会費	6,000	10,000	△4,000
寄付金	37,000	100,000	△63,000
雑収入	1,072,700	180,000	892,700
合計	3,077,700	2,146,000	931,700

支出の部 (単位 円)			
科目	決算額	予算額	比較増減
総会費	208,565	250,000	△41,435
組織編成費	501,505	400,000	101,505
記念品費	273,000	275,520	△2,520
母校助成金	50,000	50,000	0
会議費	10,000	30,000	△20,000
通信費	628,700	600,000	28,700
交際費	35,350	100,000	△64,650
事務雜費	349,317	350,000	△683
育英資金支給	50,000	50,000	0
予備費	500,000	40,480	459,520
合計	2,606,437	2,146,000	460,437

※平成19年3月31日 財産目録 ￥26,070,205

上記監査 監事 江原清吉・白本直子

平成19年5月23日

※平成19年3月31日現在 終身会費納入者数 5,260名

平成19年度職員異動について

転退職職員 【全日制】	異動先等
福島 正男 教諭	玉川工業高
栗原 敏光 教諭	深谷高
小林 伸治 教諭	深谷第一高
谷 洋志 教諭(再任)	満了
大石 静恵 養護教諭(臨)	満了
鈴木 由美 非常勤講師	満了
早乙女良子 非常勤講師	満了
阿部 直子 非常勤講師	満了
小林 智子 非常勤講師	満了
新田沙恵子 主事	北部教育事務所
石井 啓子 主事(臨)	満了
柿澤 八郎 業務主任	定年退職

【定時制】	【定時制】
植田久美々 非常勤講師	満了
永井 信広 非常勤講師	満了
早乙女良子 非常勤講師	満了
阿部 直子 非常勤講師	満了

新転入職員 【全日制】	前任校等
荒 文夫 教諭	熊谷農業高
中畠 繁 教諭	皆野高
吉野 一美 教諭	市立熊女高
小林 隆夫 教諭(再任)	松山女子高
大石 静恵 養護教諭(臨)	再採用
鈴木 由美 非常勤講師	再採用
早乙女良子 非常勤講師	再採用
阿部 直子 非常勤講師	再採用
村島 茂子 主任	深谷高
小峰真樹子 主事(臨)	新採用
小内 勇 業務主事(臨)	羽生実業高

荻野 真悟 非常勤講師	新採用
永井 信広 非常勤講師	再採用
早乙女良子 非常勤講師	再採用
阿部 直子 非常勤講師	再採用

平成18年度 寄付者芳名

戸谷会長
日東工芸

平成18年度
六月二十八日(土)
午後三時より
於埼玉グランド
ホテル本庄

③通常総会
午後三時より
於五州園

午後三時より
於埼玉グランド
ホテル本庄

【高27】田沢敦子、ト部一好
【高58】代島由紀
【高59】篠塚辰徳、三浦智恵子
栗山祐輔

年会費納入者芳名
平成十八年度
平成十九年度
創立八十五周年記念事業
十一月八日(木)
於本庄高校体育馆
二月二十三日(土)
午後一時半より

支部長会・新年会
総会案内
納付書の配布
母校卒業式に出席
PTA役員との懇談会
創立85周年記念音楽会及び講演会の開催
定例役員会
P.T.A.役員との懇談会
平成二十一年度
1月 定例役員会
2月 定例役員会
3月 定例役員会
4月 定例役員会
5月 定例役員会
6月 定例役員会
7月 定例役員会
8月 定例役員会
9月 定例役員会
母校入学式に出席
会計監査
通常総会開催
定例役員会
部活動の応援
定例役員会
母校へ助成金の贈呈
育英資金支給
支部長会議開催
新年会の開催
新会員入会式
新幹事委嘱式
新会員全員へ会費

平成二十一年度
1月 定例役員会
2月 定例役員会
3月 定例役員会
4月 定例役員会
5月 定例役員会
6月 定例役員会
7月 定例役員会
8月 定例役員会
9月 定例役員会
母校入学式に出席
会計監査
通常総会開催
定例役員会
部活動の応援
定例役員会
母校へ助成金の贈呈
育英資金支給
支部長会議開催
新年会の開催
新会員入会式
新幹事委嘱式
新会員全員へ会費